

施策の方向Ⅴ

仕事と家庭の両立支援

1 子育て支援策の充実

(1) 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆延長保育促進事業	子ども未来課	☆11時間の保育所開所時間の前後の時間において、概ね30分以上の延長保育を実施する市町村を支援 ・実施市町村数：20市町村118か所（和歌山市を含む。） （補助対象外施設を含む。） 〔95,200〕	☆実施施設の拡大 〔103,801〕
◆一時預かり事業	子ども未来課	☆専業主婦家庭等の育児疲れ解消、急病や短時間勤務等のため、一時的に保育が必要となる児童の保育を実施する市町村を支援 ・実施市町村数：15市町36か所 〔6,300〕	☆「県次世代育成支援後期行動計画」の目標達成に向け、市町村に対し指導
◆休日保育事業	子ども未来課	☆日曜日日等の保護者の勤務等による休日保育の需要に対応する市町村を支援 ・実施市町村数：4市町4か所 〔2,352〕	☆「県次世代育成支援後期行動計画」の目標達成に向け、市町村に対し指導 〔3,096〕
◆地域子育て支援拠点事業	子ども未来課	(再掲P32)	(再掲P32)
◆病児・病後児保育事業	子ども未来課	☆保育所を利用している児童が病気にかかった場合に保育所や医療機関で保育を実施する市町村を支援 ・実施市町村数：4市町5か所 〔13,207〕	☆実施施設の拡大 〔19,321〕
◆県内保育所での低年齢児の受け入れ数	子ども未来課	☆低年齢児の保育所受入体制の拡充について市町村に助言、指導 ・低年齢児の受け入れ実施市町村数：28 ・低年齢児の受け入れ数：4,060人	☆「県次世代育成支援後期行動計画」の目標達成に向け、市町村に対し指導
◆認可外保育施設に対する立入調査及び改善指導	子ども未来課	☆認可外保育施設の立入調査及び改善指導 ・調査件数：36施設 ・立入調査結果の公表による保護者等への情報提供 ☆認可外保育施設保育従事者研修会の実施	☆H23年度から市町村に事務権限を移譲

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆放課後児童健全育成	子ども未来課	☆昼間保護者が家庭にいない小学校低学年児童に対し、放課後の適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、放課後児童クラブを設置する市町村に対し、補助を実施 ・実施数：27市町村157クラブ〔和歌山市を含む。〕 〔190,657〕	☆クラブ設置市町村数の拡大 〔212,558〕
◆休日子育て相談（育児相談サロン）	子ども未来課	☆休日でも育児上の不安を専門家に相談できる窓口をスーパー店内などに開設（県が認定する「子育て応援企業」との協働） ・場所：子ども用品売り場、授乳室前等 ・回数：週1回（土曜） 保健師又は助産師による育児相談 ・実施回数 ジャスコ新宮店：51回/相談者数478人 〔658〕	☆事業終了 ☆企業に対して継続実施を働きかけ ・オークワパームシティ和歌山店、パビリオンシティ田辺店、ジャスコ新宮店に対する県の支援は20、21、22年度で終了し、23年度は企業で継続実施
◆児童虐待対応機能強化	子ども未来課	☆複雑多様化する児童虐待等の問題に対応するため、関係機関との連携や地域の子育て支援機能を強化 ☆養護児童自立促進事業 ☆里親養育相互援助事業 ・専門里親養成研修 ☆里親委託推進員の配置 ☆児童相談対応支援員の配置 ☆施設入所児童研修の実施 〔7,051〕	☆複雑多様化する児童虐待等の問題に対応するため、関係機関との連携や地域の子育て支援機能を強化 ☆養護児童自立促進事業 ☆里親養育相互援助事業 ・専門里親養成研修 ☆里親委託推進員の配置 ☆児童相談対応支援員の配置 ☆施設入所児童研修の実施 ☆親支援プログラムの実施・家族再統合 ☆市町村の児童相談体制の強化 〔16,000〕
◆次世代育成支援後期行動計画「新紀州っ子元気プラン」	子ども未来課	☆次世代育成支援対策地域協議会の開催：1回 ☆県次世代育成支援後期行動計画の推進及び進捗状況の把握集計：62項目を進行管理 ☆市町村行動計画推進への助言	☆計画の推進及び進捗状況の把握集計：62項目を進行管理 ☆次世代育成支援対策地域協議会の開催
◆預かり保育推進事業	総務学事課	☆通常預かり保育・・・39園 ☆休業日預かり保育・・・8園 ☆長期休業日預かり保育・・・38園 〔57,984〕	☆幼稚園の正規の教育時間外に保育を実施した私立幼稚園に対して補助を引き続き実施 〔58,416〕
◆地域組織活動支援事業（母親クラブ育成）	青少年・男女共同参画課	☆児童福祉の向上と健やかな育成のため、地域組織活動を推進する母親クラブ、子どもクラブに対し育成等を実施 〔6,408〕	☆県組織として、クラブ大会を実施 ☆各市町村や地方での活発な活動を推進 〔5,908〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆地域ふれあい ルーム開設（放課 後子ども教室の推 進）	教育委員会生涯学習課	☆放課後や週末等に公民館や小学校の 余裕教室等を活用し、地域の方々の 参画を得ながら、学習やスポーツ文 化活動など、様々な体験プログラム 等を提供する「地域ふれあいルーム」 開設を支援する。 ・15市町74か所で開設（和歌山市 の2か所を除く。） 〔27, 353〕	☆放課後や週末等に公民館や小学校の 余裕教室等を活用し、地域の方々の 参画を得ながら、学習やスポーツ文 化活動など、様々な体験プログラム 等を提供する「地域ふれあいルーム」 開設を支援する。 ・15市町76か所で開設（和歌山市 の2か所を除く。） 〔24, 987〕
◆家庭教育子育て 支援推進事業	教育委員会生涯学習課	☆地域において、子育てや育児に関 して気軽に相談できる体制を整備す るため、家庭教育指導者を新たに 養成するとともに、これまで養成 してきた家庭教育インストラクター のスキルアップ等を図る。 また、県子ども・女性・障害者相 談センターと連携して、家庭教育 に関する悩みや不安を抱く親等 に対する電話相談を引き続き開設 する。 ①基礎講座 （和歌山市・田辺市で各5回） 修了者36名（紀北：16名、紀南：20名） ②スキルアップ講座 （和歌山市・田辺市で各3回） 受講者：19名（紀北8名：紀南11名） ③モデル事業 紀北：「わんこグループ」 （和歌山市河南コミセン）3/5・3/12 「グループ名（未定）」 （和歌山市河北コミセン）2/27 紀南：「コッコロ」 （上富田保健センター）2/3 「あらふおーず」 （田辺市中部公民館）2/26 ④実践交流会 （3/17・田辺市・ビッグU） 参加者数約60名 ⑤電話相談 〔子どもと家庭のテレフォン110番〕 相談件数：969件 〔1, 643〕	☆子育てや育児に関して気軽に相談 できる地域人材を育成するなど、 地域ぐるみで家庭教育を支援する 体制を構築する。 また、県子ども・女性・障害者相 談センターの相談事業と統合し、 家庭教育に関する悩みや不安を抱 く親等に対し、個別的な相談に応 じる電話相談を引き続き開設する。 ①あったか子育て講座 （紀の川市、有田川町、新宮市で 各5回） ②スキルアップ子育て講座 （紀の川市、有田川町、新宮市で 各3回） ③モデル事業 講座終了後、自主企画事業を実 施 ④実践交流会 ⑤電話相談 〔子どもと家庭のテレフォン110番〕 〔1, 282〕
◆PTA新任役員 等研修会	教育委員会生涯学習課	☆PTAの新任役員等を対象に研修 を深め、指導力の向上、活動の活 性化を図る。また、男性のPTA 活動への参加を促進する。 （県内2か所で開催） 紀北（和歌山市）・・・208人 紀南（田辺市）・・・77人 〔260〕	☆PTAの新任役員等を対象に研修 を深め、指導力の向上、活動の活 性化を図る。また、男性のPTA 活動への参加を促進する。 （県内2か所で開催） 紀北（和歌山市） 紀南（田辺市） 〔334〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆民生委員児童委員指導事業	福祉保健総務課	<ul style="list-style-type: none"> ☆民生委員活動育成事業 ☆民生委員児童委員研修事業 ☆民生委員児童委員活動費等に対する負担 ☆県民生委員児童委員協議会の運営費補助 〔141,662〕 <p>【今後の課題】 孤独死・虐待・災害時の要援護者支援等の地域の課題に対応できる民生委員・児童委員の育成が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域住民への日常生活に関する相談、援助や福祉サービスの情報提供等を行うため、民生委員・児童委員の育成を実施 ・児童委員研修会 ・単位民生委員児童委員協議会会長副会長研修会 ・主任児童委員研修会 ・ブロック別研修会 〔138,795〕
◆あんしん子育て救急整備事業	医務課	<ul style="list-style-type: none"> ☆二次保健医療圏単位で小児科医による輪番制等により、休日・夜間の小児救急患者の受入れ体制を確保するための取組 ・4保健医療圏で実施（那賀・橋本・御坊・田辺） 〔11,978〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆関係機関と連携し、実施可能な病院・小児科医の協力を得て体制整備を促進 〔11,900〕
◆子ども救急相談ダイヤル（#8000）事業	医務課	<ul style="list-style-type: none"> ☆小児救急医療体制の補強と医療機関の機能分化を図るため、看護師・小児科医による休日夜間の小児患者の保護者向け電話相談事業を実施 ・実施日数：365日 ・相談件数：4,466件 〔5,382〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆小児救急医療体制の補強と医療機関の機能分化を図るため、看護師・小児科医による休日夜間の小児患者の保護者向け電話相談事業を実施 ・実施日数：365日 〔4,796〕
◆紀州3人っこ施策（育児支援）	子ども未来課	<ul style="list-style-type: none"> ☆小学校以下の児童を3人以上養育している世帯が利用する一時保育等の費用を助成 ファミリーサポートセンター、一時保育、子育て支援短期利用事業 ・7市町村実施 〔1,200〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆事業実施市町村の拡大 〔731〕
◆紀州3人っこ施策（保育料支援）	子ども未来課	<ul style="list-style-type: none"> ☆第3子以降で保育所に入所している3歳未満児の保育料を無料化する市町村に対する助成 ・実施市町村数：28 〔109,471〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆事業実施市町村の拡大 〔106,841〕
◆地域子育てささえあい	子ども未来課	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域の創意工夫により、それぞれの実情に応じた子育て支援を推進 ・保育所・幼稚園等の運動場の芝生化 ・家族のゆとりスペース ・ファミリーサポートセンターの広域化支援 他 〔504,479〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域の創意工夫により、それぞれの実情に応じた子育て支援を推進 ・保育所・幼稚園等の運動場の芝生化 ・家族のゆとりスペース ・ファミリーサポートセンターの広域化支援 他 〔773,323〕
◆子育て支援特別対策事業	子ども未来課	<ul style="list-style-type: none"> ☆保育所や認定こども園の整備、幼児教育の環境整備等を実施 〔965,084〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆保育所の整備、保育の質の向上のための研修等を実施 〔518,907〕

(2)ひとり親家庭等に対する支援の充実

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆ひとり親家庭医療費助成事業	子ども未来課	☆ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上に寄与するため、医療費を給付する市町村に対し補助 ・対象市町村：県内全市町村 〔535, 051〕	☆ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上に寄与するため、医療費を給付する市町村に対し補助 ・対象市町村：県内全市町村 〔536, 083〕
◆母子家庭就業・自立支援事業	子ども未来課	☆ひとり親家庭の生活の安定、向上を図るため、家庭と仕事の両立ができる支援を目的とした在宅就労支援事業を実施 〔37, 893〕 ☆就業相談や就業情報提供等一貫した支援サービス提供のため、職業支援相談員を配置（社）県母子寡婦福祉連合会に委託 ☆相談体制の整備 ・各振興局の母子自立支援員による生活相談及び就労相談（必要に応じて母子自立支援プログラムを策定して、ハローワークと連携） ・弁護士相談：4件 ☆職業能力開発支援 ・就業支援講習会（ホームヘルパー2級資格取得講座修了者：18人） （パソコン講習会受講者：4人） ・母子家庭自立支援給付金（自立支援教育訓練給付：2人） （母子家庭高等職業訓練促進費：15人） 〔87, 483〕	☆ひとり親家庭の生活の安定、向上を図るため、家庭と仕事の両立ができる支援を目的とした在宅就労支援事業を実施 〔48, 358〕 ☆就業相談や就業情報提供等一貫した支援サービス提供のため、職業支援相談員を配置（社）県母子寡婦福祉連合会に委託 ☆相談体制の整備 ・各振興局の母子自立支援員による生活相談及び就労相談（必要に応じて母子自立支援プログラムを策定して、ハローワークと連携） ・弁護士相談 ☆職業能力開発支援 ・就業支援講習会（ホームヘルパー2級資格取得講座） （パソコン講習会） ・母子家庭自立支援給付金（自立支援教育訓練給付） （母子家庭高等職業訓練促進費） 〔87, 795〕
◆児童扶養手当給付事業	子ども未来課	☆父または母がいないか、父または母が一定の障害の状態にある児童を育成する家庭の生活安定と自立促進に寄与するため、児童を監護する母または父、若しくは母に代わって養育する者に対する給付 ☆延べ支給者数： ・全部支給者：14, 644人 ・一部支給者：9, 767人 ・2子加算：10, 945人 ・3子以降加算：2, 893人 〔997, 310〕	☆ひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与することを目的に、児童の父、児童の母または児童を養育する者に対する給付 〔1, 085, 068〕

2 仕事と家庭の両立のための雇用環境の整備

(1)雇用環境の整備

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆勤労者福祉推進事業	労働政策課	☆勤労者の雇用継続を促進するため、育児、又は介護休業を取得する勤労者に対する、休業期間中の生活資金の一部融資を実施 ・H22年度・・・実績なし 〔30,000〕	☆勤労者の雇用継続を促進するため、育児、又は介護休業を取得する勤労者に対する、休業期間中の生活資金の一部融資を実施 〔30,000〕
◆仕事と生活の調和推進事業	労働政策課	(再掲P45) 〔562〕	(再掲P45) 〔420〕
◆中小企業労働施策アドバイザー設置事業	労働政策課	(再掲P45) 〔2,264〕	(再掲P45) 〔2,246〕
◆男女共同参画推進事業者登録事業	青少年・男女共同参画課	(再掲P42)	(再掲P42)
◆「子育て応援企業」認定制度	子ども未来課	☆仕事と子育ての両立推進や地域における子育て支援に取り組む事業者を認定し取組をPR 認定企業数 70社	☆子育て応援企業認定制度の周知 ☆子育て応援企業の新規開拓

3 家庭生活への男女共同参画の促進

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆育児学級への男性の参加を促すための取組	子ども未来課	☆県次世代育成支援後期行動計画に父親の育児参加についての目標を設定し、達成に向け、市町村の育児教室等における取組を推進	☆市町村が実施している育児教室等において、父親の積極的な育児参加を促す取組を推進
◆「子育て応援企業」認定制度	子ども未来課	(再掲P53)	(再掲P53)